

投信市場概況

Powered By Fund Monitor®

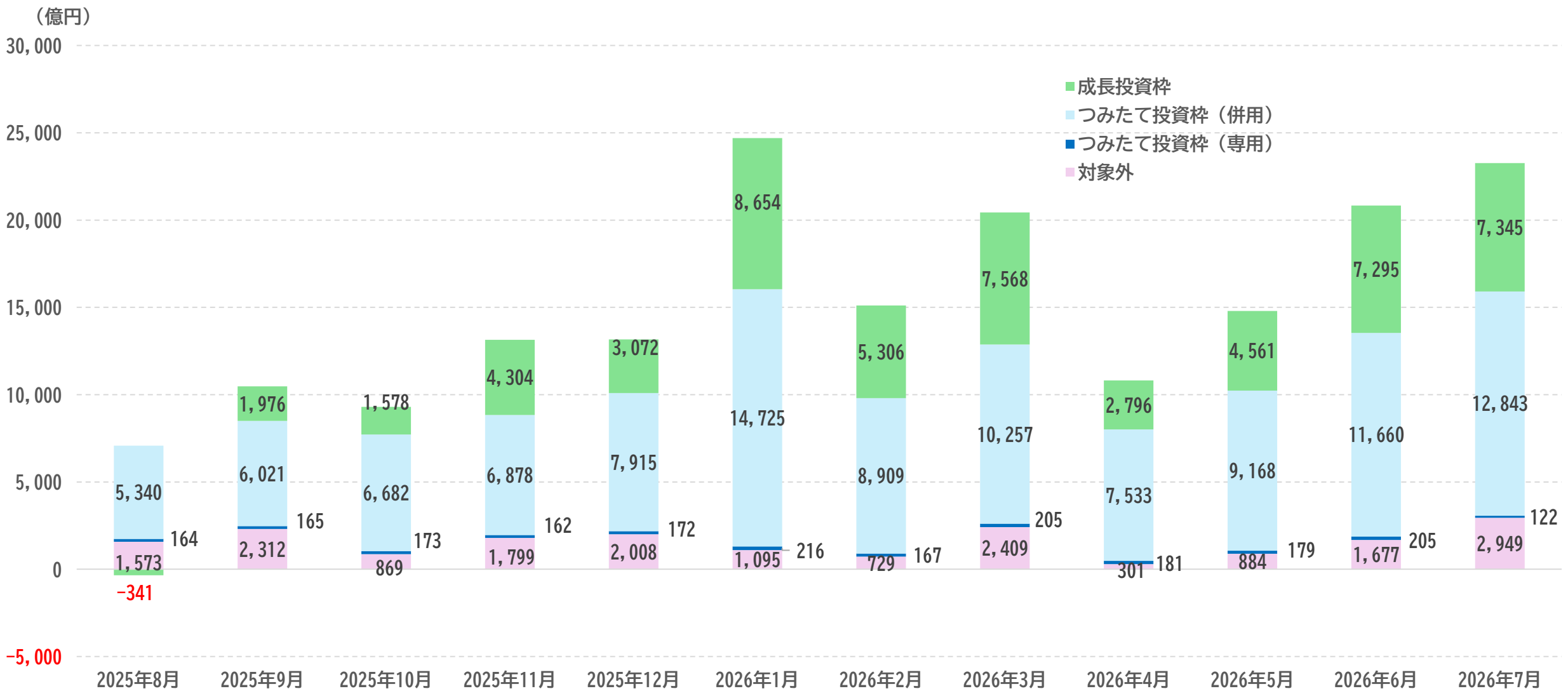
一般（DC・SMA専用、ETF、MRF除く）

2026年7月

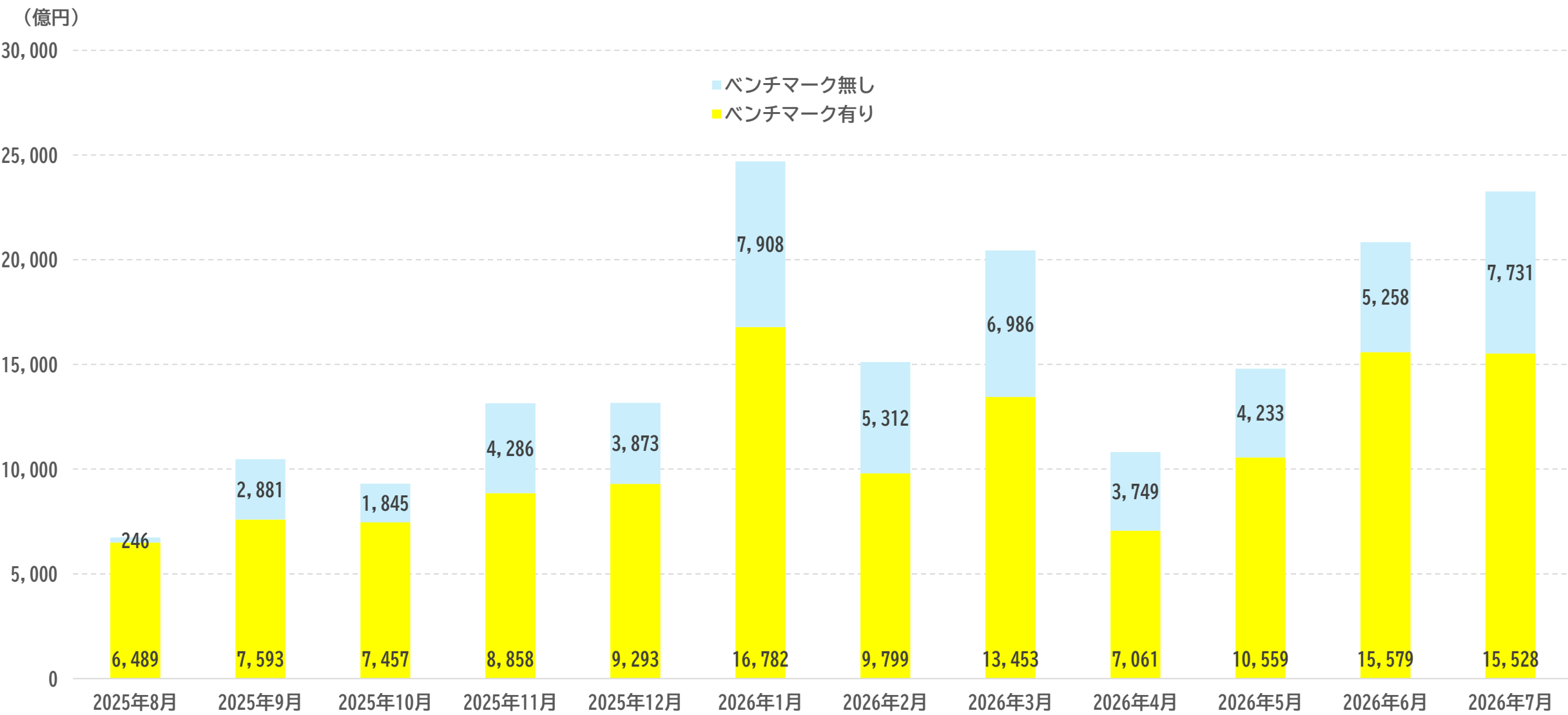
- 2026年7月の純資金流出入額は2兆3,259億円の流入超過となり、前月から2,422億円増加した。また、過去12カ月平均を8,029億円上回った。
- NISA対象別では、「つみたて投資枠（専用）」は122億円の流入超過となり、過去12カ月で最低となった。「つみたて投資枠（併用）」は1兆2,843億円の流入超過、「成長投資枠」は7,345億円の流入超過となり、いずれも過去12カ月平均を上回った。
- アクティブ・パッシブ別では、「アクティブ」は8,379億円の流入超過となり、過去12カ月で最高となった。「パッシブ」は1兆4,157億円の流入超過となり、「アクティブ」、「パッシブ」とともに過去12カ月平均を上回った。
- 小分類別では、「グローバル株式型（無ヘッジ）」は9,991億円の流入超過で当月1位となり、過去1年間でも8兆2,482億円の流入超過で1位となった。一方、「インド株式型」は638億円の流出超過となり、小分類の中で最大の流出超過となったものの、前月から流出超過額が237億円縮小した。

※ 本サマリーは掲載データをもとに生成AIを利用して作成し、当社が内容を確認・編集したものです。

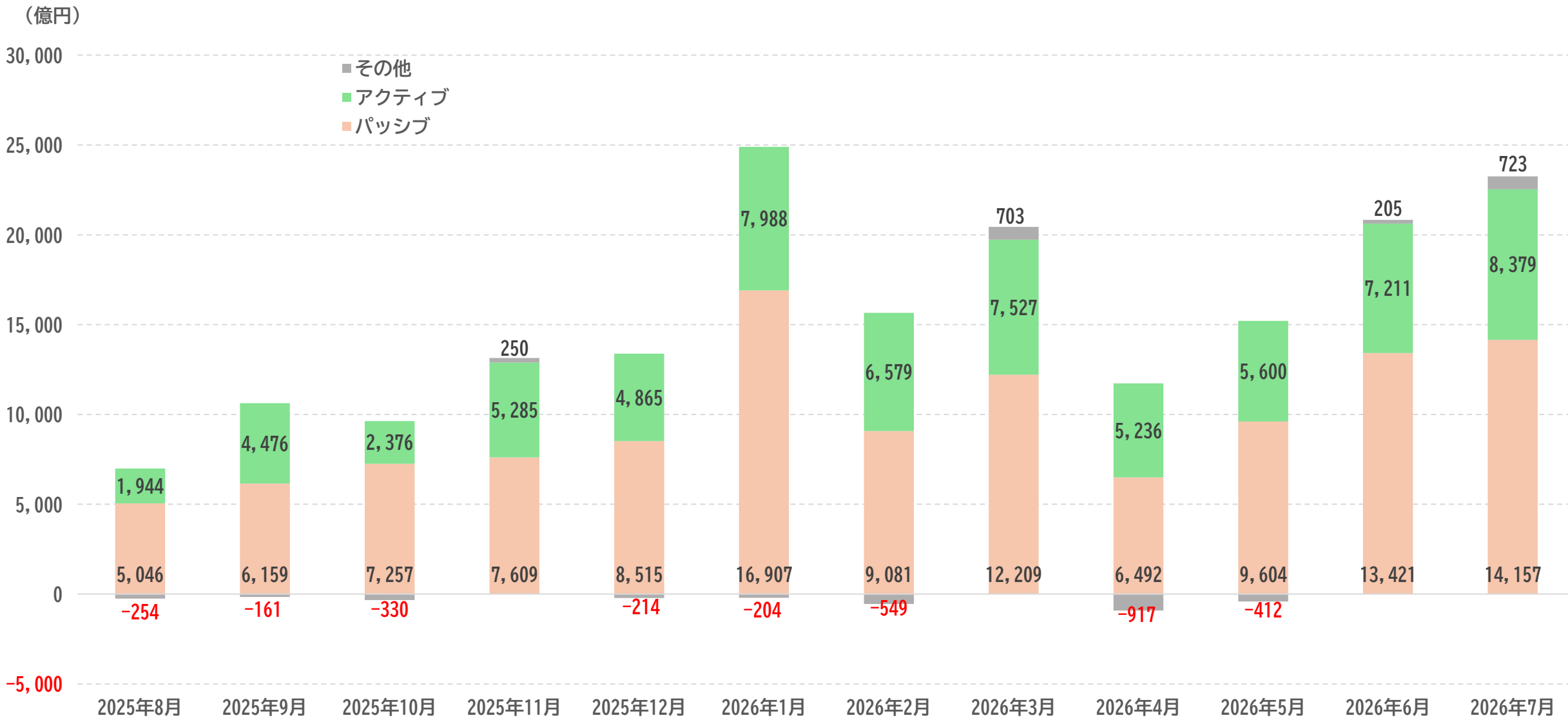
月次純資金流出入額推移（NISA対象別）



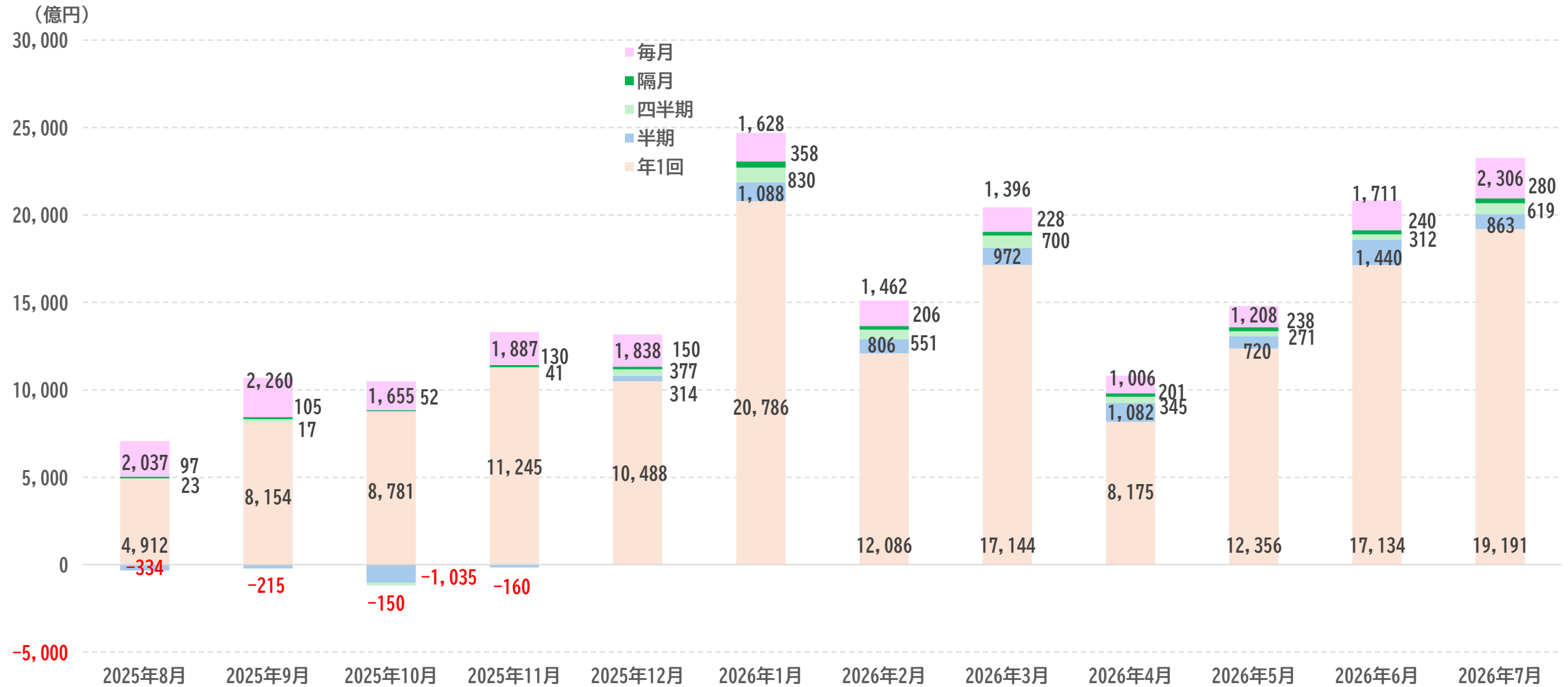
月次純資金流出入額推移（運用会社公表ベンチマーク別）



月次純資金流出入額推移（アクティブ・パッシブ別）



月次純資金流入入額推移(決算回数別)



月次純資金流出入額（業種別）

順位	業種名	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	全業種	3,208	1,314,316	21,498	161,213
2	テクノロジー総合	32	13,020	973	2,355
3	自動化・ロボット・EV	32	24,845	930	3,781
4	通信・プラットフォーム	21	41,893	433	3,897
5	電機・半導体	19	21,059	376	2,987
6	資源・素材	18	3,547	289	2,630
7	航空・防衛	21	8,026	133	3,206
8	その他	60	3,180	30	733
9	自動車	3	2,323	13	-99
10	映像・娯楽	8	250	3	169
11	銀・プラチナ	1	49	0	71
12	鉄鋼・造船	1	15	-0	-2
13	商業・サービス	1	74	-2	-35
14	実物資産	4	311	-2	74
15	未公開企業	2	49	-3	-21
16	食品・農水業	4	131	-5	-79
17	消費・インバウンド関連	4	621	-19	-178
18	資源	14	730	-20	-45
19	金融	32	4,242	-25	-300
20	地球環境	58	6,288	-28	-947
21	インパクト投資	12	2,853	-39	-571
22	公益・インフラ	97	31,409	-42	2,204
23	フィンテック	16	3,304	-55	64
24	AI・情報サービス	35	22,529	-81	-1,931
25	ゴールド	33	30,953	-87	13,237
26	医薬・ヘルスケア	37	7,597	-141	-1,458
27	ESG投資	99	19,578	-349	-3,824
28	建設・不動産	268	54,032	-522	-4,370

月次純資金流出入額（為替別）

順位	為替ヘッジ区分	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	無ヘッジ	2,147	1,276,311	16,981	161,531
2	ー	755	222,548	6,621	27,446
3	部分ヘッジ	339	46,453	555	3,520
4	カバードコール	16	1,206	-10	-200
5	ヘッジ	20	1,582	-25	-341
6	ドル円ヘッジ	88	7,395	-57	-1,441
7	適時ヘッジ	86	12,356	-99	-839
8	通貨選択型	173	11,095	-117	-1,001
9	フルヘッジ	516	38,280	-590	-5,914

月次純資金流出入額（小分類別上位・下位10分類）

順位	小分類	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	グローバル株式型（無ヘッジ）	457	466,488	9,991	82,482
2	北米株式型（無ヘッジ）	244	397,249	3,799	36,971
3	日経225連動型	57	59,189	2,648	6,263
4	グローバル株式型（除く日本・無H）	95	110,444	2,269	20,306
5	国内株式・ミックス型	110	27,496	1,344	2,019
6	国内株式・バリュー型	141	53,864	1,077	10,617
7	国際バランス・成長型	217	49,225	1,067	9,202
8	国際バランス・安定成長型	314	73,231	972	11,385
9	国内株式ブル型	7	3,187	775	-858
10	国内株式・グロース型	113	29,932	543	3,084

順位	小分類	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
74	インド株式型	63	29,102	-638	-5,819
73	国際不動産投信型（除く日本・無H）	87	30,192	-249	-2,137
72	国内不動産投信型	85	14,072	-174	-1,096
71	グローバル株式型（ヘッジ）	122	10,013	-152	-1,989
70	北米株式型（ヘッジ）	58	6,009	-140	-1,414
69	コモディティ・金型（無ヘッジ）	18	19,030	-110	10,041
68	国際バランス・リスク制御型	81	11,259	-98	-1,820
67	国内バランス・安定型	10	3,951	-96	-240
66	欧州株式型（無ヘッジ）	36	2,704	-63	202
65	国際不動産投信型（無ヘッジ）	50	10,092	-60	-871

※ 為替ヘッジなしは、データベース上の文字数の上限により「無ヘッジ」、「無H」のいずれかで表記

月次純資金流出入額（投信会社別上位・下位10社）

順位	投信会社略称	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
1	三菱UFJAM	387	410,176	8,657	77,326
2	野村	376	118,992	2,441	12,235
3	インベスコ	51	49,559	1,761	19,228
4	楽天	86	72,275	1,709	12,443
5	フィデリティ	99	76,658	1,476	11,106
6	AM-One	369	115,646	1,206	3,019
7	SBI	95	58,207	1,049	7,244
8	朝日ライフ	20	8,308	974	6,064
9	大和	353	88,250	868	8,276
10	ニッセイ	160	47,640	636	3,862

順位	投信会社略称	ファンド数	純資産額 (億円)	純資金流出入額1カ月 (億円)	純資金流出入額1年 (億円)
78	アライアンス	37	52,326	-998	-6,722
77	農中全共連	43	4,381	-205	229
76	ピクテ	57	38,373	-171	7,169
75	イーストスプリ	23	6,893	-135	-1,146
74	Tロウプライス	21	18,393	-126	962
73	HSBC	40	6,288	-32	-1,072
72	マニュライフ	15	1,510	-31	-341
71	パインブリッジ	23	1,552	-29	-512
70	ドイチェ	49	1,958	-28	-186
69	アムンディ	56	10,039	-25	494

抽出条件、定義等

- 国内公募追加型株式投信のうち、確定拠出年金（DC）専用、ファンドラップ（SMA）専用、ETF、マネープール型は除く
- 純資金流出入額はデータの公表日によってはABIC推計値を使用している場合あり
- 純資産額、純資金流出入額は億円以下を四捨五入
- 「NISA対象」、「ベンチマーク」、「アクティブ・パッシブ」の各分類は、直近データに基づいて遡及して計算しており、計算期間内での変動は考慮していない
- 「NISA対象」では、積立投資枠対象枠対象ファンドの多くが、成長投資枠対象でも購入できるものの、データ集計にあたっては積立投資枠対象ファンドとして集計
- 「ベンチマーク」は、各ファンドごとにABICが運用会社公表の指数の有無について判断
- 「アクティブ・パッシブ」は、ABICの投資手法で「パッシブ」はTOPIX、日経225、日経300、JPX日経400、地域経済、インデックス、短期、インデックス運用、期間マッチ、変動金利、期間バランス（ラダー型）、バランス（インデックス運用）のいずれかに属するファンド、「その他」はブル・ベアのいずれかに属するファンド、「アクティブ」は「パッシブ」と「その他」以外のファンド（ただし、属するファンドが無くなった投資手法は集計対象から除外しており、他の集計基準や過去のデータとは一致しない場合がある）
- ABICの「為替」分類の定義は、「無ヘッジ」は原則ヘッジしない、「フルヘッジ」はヘッジ比率が原則100%、「ヘッジ」はヘッジ比率80%以上を維持、「適時ヘッジ」はヘッジ比率を市場環境に応じて変更、「部分ヘッジ」は複数資産のうち一部資産について為替ヘッジを行い、資産配分を変更、「ドル円ヘッジ」は外貨建資産（米ドル換算額）に対して米ドル売り・円買いの為替ヘッジを実施



株式会社NTTデータ・エービック